

【有償配布 や Web(ホームページ, ブログ, facebook 等)へのアップロード・転載はお止めください】

【リンクはご自由にお貼りください】

「結婚の自由をすべての人に」東京第二次訴訟(東京地裁)第6回期日(20221013)提出の書面です。

令和3年(ワ)第7645号 「結婚の自由をすべての人に」訴訟事件

原告 山縣真矢 外7名

被告 国

証 拠 説 明 書 10 (甲A号証)

2022 (令和4) 年10月6日

東京地方裁判所民事第44部甲合議1A係 御中

原告ら訴訟代理人

弁護士 上 杉 崇 子

同 寺 原 真 希 子

ほか

号証 (甲)	標 目 (原本・写しの別)	作 成 年月日	作成者	立 証 趣 旨
甲A2 68	自由権規約委員会への日本 の第7回政府報告に関する 事前質問票及び回答 (政府仮訳) 19頁	写し 2020年 4月16日	外務省	・2017年に、自由権規約委員 会から送付された国家報告書 の前提となる事前質問票にお ける、「同性婚を国レベルで公 式に認める為の措置がとられ ているかにつき説明願いたい」 との質問に対して、日本国政 府が「同性婚やそれに準ずる 制度を導入すべきかどうかに ついては、我が国の家族の在 り方に関わる問題であり、 国民的な議論を踏まえつつ、 慎重な検討を要する。」と回 答していること ・すなわち、法律上同性のカ ップ

【有償配布 や Web(ホームページ, ブログ, facebook 等)へのアップロード・転載はお止めください】

【リンクはご自由にお貼りください】

「結婚の自由をすべての人に」東京第二次訴訟(東京地裁)第6回期日(20221013)提出の書面です。

					ルの婚姻に関して、日本国の立法府・行政府が、硬直した態度をとり続けていること
甲A2 69	国際人権法—国際基準のダイナミズムと国内法との協調(第2版)(信山社、2016年) 36頁から39頁、538頁から551頁、578頁から581頁、598頁から613頁	写し	2016年	申恵丰	<ul style="list-style-type: none"> ・国際人権保障の履行を確保する制度として、条約機関 への報告制度、国連人権理事会の普遍的定期審査などがあること ・条約機関として、自由権規約40条に基づく自由権規約委員会、女性差別撤廃条約17条に基づく女性差別撤廃委員会などがあること ・報告制度の概要 ・普遍的定期審査の概要など
甲A2 70	LGBTをめぐる法と社会(日本加除出版、2019年)第9章(186頁から213頁)	写し	2019年	谷口洋幸	<ul style="list-style-type: none"> ・性的指向や性自認に基づく差別の禁止、同性カップルの保護などLGBTをめぐる人権問題について、2000年以降、多くの報告制度において取り上げられるようになり、2010年以降は条約機関の一般的意見や一般的勧告でもこれらの問題が積極的に取り上げられるようになってきたこと ・2006年に開始された国連人権理事会の普遍的定期審査では、多くの国の審査で性的指向や性自認に基づく差別の禁止、同性カップルの保護などLGBTをめぐる人権問題について何らかの勧告が出されていること ・自由権規約やジョグジャカルタ原則などで確立された性的指向や性自認に基づく権利利益の制約や差別は許されないという法規範が、これらの履行確保措置において実際に実践されていること ・LGBTの人権保障に反対する目的で採択された「人類の伝統的

【有償配布 や Web(ホームページ, ブログ, facebook 等)へのアップロード・転載はお止めください】

【リンクはご自由にお貼りください】

「結婚の自由をすべての人に」東京第二次訴訟(東京地裁)第6回期日(20221013)提出の書面です。

					価値観のよりよい理解を通じた人権および基本的自由の促進決議」(伝統的価値決議)等に対し、日本は反対票を投じたことなど
甲A2 71	外務省HP(URP(普遍的・定期的レビュー)の概要)	写し	印刷日 2022年 10月6日	外務省	<ul style="list-style-type: none"> ・普遍的定期制度の概要 ・日本に対する第1回、第2回、第3回審査が実施された時期、それらの成果文書が人権理事会本会合で正式に採択された時期 ・日本が普遍的定期審査のフォローアップを自発的に行ったことおよびその時期など
甲A2 72	Wikipedia(国際連合人権理事会)	写し	印刷日 2022年 10月6日	Wikipedia	<ul style="list-style-type: none"> ・日本が、2006年に初代理事国に当選して以降、5期に渡って国連人権理事会の理事国を務めていること、その具体的な時期など
甲A2 73	外務省HP(報道発表 国連人権理事会理事国選挙の投票結果)	写し	2019年 10月18日	外務省	<ul style="list-style-type: none"> ・日本が、2006年に初代理事国に当選して以降、5期に渡って国連人権理事会の理事国を務めていること、その具体的な時期など
甲A2 74-1	UNIVERSAL PERIODIC REVIEW Report of the Working Group on the Universal Periodic Review Japan	写し	2008年 5月30日	国連人権理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回審査の過程において、カナダが日本に対し、性的指向及び性同一性に基づく差別を撤廃するための措置を講じることを勧告したこと ・2008年5月9日に行われた日本に対する第1回目の普遍的定期審査の際、日本は、「性的指向に基づくあらゆる人権侵害は看過できないと考えており、教育活動を通じて性的指向に基づく差別を撤廃しようとしている。政府は、性適合手術及びその他の性同一性障害者に対する治療は、正当な医療行為として認められている」旨を述べた。また、「一定の条件を満たす性同一性障害者については、家庭裁判所の審判によっ

【有償配布 や Web(ホームページ, ブログ, facebook 等)へのアップロード・転載はお止めください】

【リンクはご自由にお貼りください】

「結婚の自由をすべての人に」東京第二次訴訟(東京地裁)第6回期日(20221013)提出の書面です。

					て、法令上の性別の取扱いについて変更が可能である。」と返答したことなど
甲A2 74-2	UPR第1回日本政府審査・結果文書(仮訳)	写し	不明	外務省	・甲A274-1の訳文
甲A2 75-1	Report of the Working Group on the Universal Periodic Review Japan	写し	2012年 12月14日	国連人権理事会	・第2回審査の過程において、カナダ、スイスなどの6か国が日本に対し、性的指向に基づく差別からの法的保護の強化などを勧告したことなど
甲A2 75-2	UPR第2回日本政府審査・結果文書(仮訳)	写し	不明	外務省	・甲A275-1の訳文
甲A2 76-1	Report of the Working Group on the Universal Periodic Review* Japan	写し	2018年 1月4日	国連人権理事会	・第3回審査の過程において、メキシコ、オランダなどの13か国が日本に対し、性的指向に基づく差別の法的な禁止などを勧告したこと ・スイスやカナダのように国レベルで所謂「同性婚」を承認することを明示的に勧告した国もあったことなど
甲A2 76-2	UPR第3回日本政府審査・結果文書(仮訳)	写し	不明	外務省	・甲A276-1の訳文
甲A2 77-1	Discrimination and violence against individuals based on their sexual orientation and gender identity Report of the Office of the United Nations High Commissioner for	写し	2015年 5月4日	国連人権理事会	・2015年5月、国連人権高等弁務官が、性的指向や性自認に基づく個人に対する差別や暴力に関する報告書を提出したこと ・国連人権高等弁務官が、加盟国に対し、上記報告書の第79号(h)において、性的指向や性自認に基づく差別解消措置として、同性どうしの関係性やその子ど

【有償配布 や Web(ホームページ, ブログ, facebook 等)へのアップロード・転載はお止めください】

【リンクはご自由にお貼りください】

「結婚の自由をすべての人に」東京第二次訴訟(東京地裁)第6回期日(20221013)提出の書面です。

	Human Rights (訳文)				もたちに異性間の婚姻と等しい保証を与えることを明示的に勧告したことなど
甲A2 78- 1	UN LGBTI CORE GROUP のHP (Core Group History/ Members)	写し	印刷日 2022年 10月6日	UN LGBTI CORE GROUP	・2008年、11の国と地域、 国連人権高等弁務官と2つの国 際NGOによって国連LGBT Iコアグ ループ (United Nations LGBTI CORE GROUP) が結成されたこと ・日本はその構成国の1つである ことなど
甲A2 79- 1	UN declaration on sexual orientation and gender identity	写し	2008年 12月18 日	日本含む 66か国	・2008年12月の第63回国 連総会に「性的指向および性自認 に関する宣言」(UN declaration on sexual orientation and gender identity) と題する66 か国の共同声明が提出され、採択 されたこと ・日本は同声明の原案提出国の一 つとして名前を連ねていたこと など
甲A2 80- 1	FOLLOW-UP TO AND IMPLEMENTATION OF THE VIENNA DECLARATION AND PROGRAMME OF ACTION Resolution adopted by the Human Rights Council* 12/21. Promoting human rights and fundamental freedoms through a better understanding of traditional values of humankind	写し	2009年 10月12 日	国連人権 理事会	・2009年10月の第12回人 権理事会において、LGBTの人 権保障に反対する目的で「人類の 伝統的価値観のよりよい理解を 通じた人権および基本的自由の 促進決議」(伝統的価値決議)(A /HRC/RES/12/21) が採 択されたこと ・これに対し、日本は反対票を投 じたことなど
甲A2 81- 1	URP第1回日本審査フ ォ ローアップ (英文)	写し	2011年 3月	日本	・日本が2011年3月の第16 回国連人権理事会における普遍 的定期審査の第1回審査のフォ ローアップにおいて、性的指向に

【有償配布 や Web(ホームページ, ブログ, facebook 等)へのアップロード・転載はお止めください】

【リンクはご自由にお貼りください】

「結婚の自由をすべての人に」東京第二次訴訟(東京地裁)第6回期日(20221013)提出の書面です。

					基づく人権侵害が許されるべきではないとの考えから、2008年12月の第63回国連総会で採択された「性的指向および性自認に関する宣言」では、コアグループの一員として署名を行ったと述べたことなど
甲A2 81- 2	URP第1回日本審査フ ォ ローアップ(仮訳)	写し	不明	外務省	・甲A281-1の訳文
甲A2 82- 1	Resolution adopted by the Human Rights Council* 16/3 Promoting human rights And fundamental freedoms through a better understanding of traditional values of humankind	写し	2011年 4月8日	国連人権 理事会	・権理事会において、再び、LGB Tの人権保障に反対する目的で 「人類の伝統的価値観のよりよ い理解を通じた人権および基本 的自由の促進決議」(伝統的価値 決議)(A/HRC/RES/16/ 3)が採択されたこと ・これに対し、日本は反対票を投 じたことなど
甲A2 83- 1	Joint statement	写し	2011年 3月22日	国連人権 理事会	・2011年3月の第16回国連 人権理事会で実施された性的指 向に関する共同ステートメント に日本が署名したこと及びその 内容など
甲A2 84- 1	URP第2回日本審査フ ォ ローアップ(英文)	写し	2017年 1月	日本	・2017年1月、日本が自発的 に行った普遍的定期審査の第2 回審査のフォローアップにおい て、日本は、性的指向に基づく 人権侵害が許されるべきでは ないとの考えから、2008年12 月の第63回国連総会で採択さ れた「性的指向および性自認に 関する宣言」ではコアグループ の一員として署名を行い、2011 年6月の第17回国連人権理事 会および2014年9月の第27回

【有償配布 や Web(ホームページ, ブログ, facebook 等)へのアップロード・転載はお止めください】

【リンクはご自由にお貼りください】

「結婚の自由をすべての人に」東京第二次訴訟(東京地裁)第6回期日(20221013)提出の書面です。

					国連人権理事会で採択された「人権、性的指向および性自認」と題する決議に賛成し、更に2011年の第16回国連人権理事会および2015年の第29回国連人権理事会で実施された性的指向に関する共同ステートメントに署名していると述べたことなど
甲A2 84- 2	URP第2回日本審査フォー ローアップ(仮訳)	写し	不明	外務省	・甲A284-1の訳文
甲A2 85- 1	Resolution adopted by the Human Rights Council 26/11 Protection of the family	写し	2014年 7月16日	国連人権 理事会	・2014年7月の第26回国連人権理事会において、LGBTの人権保障に反対する目的で「家族の保護決議」(家族決議)(A/HRC/RES/26/11)が採択されたこと ・これに対し、日本は反対票を投じたことなど
甲A2 86- 1	Resolution adopted by the Human Rights Council 27/32 Human rights, sexual orientation and gender identity	写し	2014年 10月2日	国連人権 理事会	・2014年9月の第27回国連人権理事会において、「人権、性的指向および性自認」と題する決議(A/HRC/RES/27/32)が採択されたこと ・日本は賛成票を投じたことなど
甲A2 87	EMAHF(世界の同性 婚)	写し	印刷日 2022年 10月6日	NPO法 人EMA 日本	・所謂「同性婚」が施行された国地域名、施行時期など

以上